

12月22日 松本合同庁舎での消費生活サポーター研修会

市からの現状報告として、塩尻市の様子を紹介させていただきました。当日は、市の担当者の方はご都合で参加いただけませんでしたが、消費生活の会の会員の皆さんを中心にサポーターに登録いただき、市の行政の職員と一緒に出前講座や街頭啓発に参加されています。

松本市の櫻井みき子さん、瀧澤和子さんの作成によるパネル芝居の発表をいただきました。パネルの絵は、肖像画のようで緻密に書かれていました。いくつもあるシナリオの中から「訪問購入」のテーマを発表いただきました。松本市のサポーターの皆さんに加わっていただきました。



松本市の竹内穂波さん
災害時の支援の経験から子どもたちに、「クロスロードゲーム」という答えのないゲームでカードを使い、小学生に具体的な問いかけをし、実際に考え、家族との話題につなげてもらうためのきっかけづくりの様子を紹介いただきました。

グループ別に情報交換、意見交換の様子

